

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
相双	新地町立福田小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・当番制で休み時間と放課後に教室やトイレ等をパトロールし、節電・節水を呼びかけた。 ・牛乳パック回収（洗浄水は花の水やりに使用）
相双	新地町立新地小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・4R運動を推進。むだを排して節約に努めた。 ・校舎内の電気は時間を決めて点灯。 ・手洗いの水のむだ使いをやめた。 ・ごみ分別、資源物回収。 ・裏紙利用。
相双	新地町立駒ヶ嶺小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学校内、各家庭においても節水・節電に努める姿が見られた。 ・リサイクルに興味を持ち、身近なところからできる意識が広がり、家庭での実践が見られた。
相双	相馬市立大野小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・水道や照明スイッチの近くに児童作成ポスターを掲示して、節水・節電を呼びかけ。 ・電動鉛筆削りの使用をやめ、手動の鉛筆削りだけを使うようにした。 ・エコワットで加湿器等の使用電気を測定・数値化、日々の生活を見直すことができるようにした。 ・各教室にリサイクルボックスを設置。プラタブ回収。
相双	相馬市立山上小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室を使わない時間は電気を消すよう心がけた。 ・手洗い、歯磨きの水をむだに使わないようにした。 ・古紙回収、プラタブ集め。
相双	相馬市立八幡小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室や廊下にある蛍光灯スイッチにシールを貼った。 ・代表委員会で「エコリン」というマスコットを考え、みんなでエコに取り組んだ。 ・月毎の使用量をグラフ化して比較、掲示し、視覚的に訴えた。 ・晴れた日は窓側の電気を消して節約に心がけた。
相双	相馬市立中村第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会において校長から地球温暖化について話すとともに具体的な取り組みを呼びかけた。 ・各学級の係活動でも取り組んだ。日が差して明るいときは消灯を心がけた。 ・4年生の総合学習では、環境問題をテーマに調べたことをもとに資料にまとめ、保護者に発表した。 ・温暖化防止のためには家庭の取組みも大切であることを伝えた。 ・使用量をグラフ化して掲示し、全児童の意識を高めた。
相双	相馬市立中村第二小学校	H19入賞	<ul style="list-style-type: none"> ・代表委員会から各学級に呼びかけ、各学級でできる活動を学級活動の時間に話し合い、継続して実践。 ・4年生の総合学習のテーマに「リサイクルで地球を救え」を設定し、実践や体験を通して地球環境を考えてきた。 ・様々な掲示やポスター等で児童の取組みを紹介し、全児童に継続して環境を守ろうという意欲を持たせた。
相双	相馬市立桜丘小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電、節水に努めた。

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
相双	相馬市立飯豊小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や学校が連携して取り組める視点を明確にしていきたい。
相双	相馬市立磯部小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会代表委員が中心となってポスターを作成・掲示、放送等で節電・節水を訴えた。 ・書写では一人1カップを用意し、筆洗い等で節水した。 ・シャボネットで手を洗う場合、水を出しっぱなしにしないよう徹底させた。 ・歯磨きはコップ1杯ですすぎ、残った水で歯ブラシを洗うようにした。 ・トイレ等の電気は早めに消した。
相双	相馬市立日立木小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・各学年に応じて担任が継続的に指導した。 ・全校集会で地球温暖化について話し、全員で二酸化炭素削減に取り組むよう呼びかけた。 ・学校だよりに地球温暖化防止に向けた取組みについて広報した。
相双	南相馬市立原町第二小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の委員会活動（環境委員会）で給食室から出る廃油を利用して石けんをつくり、各学年に配布して利用してもらった。 ・各教室に紙のリサイクルボックスを設置。毎月、環境委員会の児童が回収しリサイクルに回した。 ・手洗い場にバケツを配置し、絵の具パレットや習字の筆を洗う際に利用するよう呼びかけ、実践した。
相双	南相馬市立高平小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルキャップ回収。書き損じ葉書、テレホンカードの回収。 ・P T Aと協力し、資源回収。 ・草むしりした草や落ち葉を堆肥にした。 ・ペルマーク、使用済印刷機用インクカートリッジの回収。
相双	南相馬市立大甕小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化防止のポスター・エコバッグの応募 ・福島議定書を校内掲示。大甕小環境方針を学級や校内に掲示し、目標「みんなが一日に一回地球にいいことをしよう」に向け実践。クラスでエコ係やI S O係を決め、ポスター掲示等で呼びかけて実践。 ・全校朝の会で地球温暖化になるとどうなるかを話し、考えさせた。 ・廃油石けん、資源回収（P T A）、ごみ分別、牛乳パック回収、裏面使用。
相双	南相馬市立太田小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・南相馬市IS014001に取り組んでいる。 ・主に学校内における節水・節電に焦点をあて取り組んでいる。 ・環境教育にも取り組み、太田川へのアユ稚魚放流、サツマイモ栽培等に取り組んでいる。
相双	南相馬市立石神第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、歯磨き時に水を出しっぱなしにしない。掃除の時、雑巾はバケツの水で絞る。 ・トイレの電気は最後の人が消すように呼びかけるポスターを貼った。 ・節電、節水を呼びかけるポスターを作成・掲示。 ・各クラスの代表委員が朝の会や帰りの会で呼びかけた。 ・ストーブは朝の気温が10℃以上の場合焚かないことにしている。
相双	南相馬市立石神第二小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・空き缶回収を行い、その収益金を福祉目的（慰問の際の贈り物）に使用。

平成20年度 「福島議定書」 事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
相双	南相馬市立小高小学校		<ul style="list-style-type: none"> 給食を残さない（食育研究校としても取り組んでいる）。 空き教室の電気を消す。 ごみを減量する。 紙の裏表を使い会議資料にしている。（紙はサイズ毎にまとめておく）
相双	南相馬市立福浦小学校	H20入賞	<ul style="list-style-type: none"> ISO14001に登録しており、活動を進めている。 全校朝の会で各クラス代表者委員会が環境問題への取り組みについて発表した。 環境を守るための出前講座（小高病院院長）で話して頂き、4年生以上の学年で学習した。 空き教室にする時は必ず消灯。トイレは使う時だけつける。コンセントから抜く。 ごみの分別（紙類は燃えるゴミにせずリサイクル）
相双	南相馬市立金房小学校		<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化問題について、全校集会、放送、環境教育の授業、職員会議等で取り上げた。 不必要な照明の消灯。主電源を切る。児童会活動ポスター作成。呼びかけ。 リサイクル回収（牛乳パック回収。ビン回収（PTA）） 再生紙活用（両面印刷、裏面活用、再生紙購入）
相双	南相馬市立鳩原小学校		<ul style="list-style-type: none"> 手洗い、うがいの時、コップを使用し、水を出したままにしない。 教室を空ける時や清掃時は必ず電気を消す。 うがい用のお茶はペットボトルでなく水筒を使用するよう呼びかけ。 用紙は両面使用し、リサイクルに出している。
相双	浪江町立幾世橋小学校		<ul style="list-style-type: none"> 保護者に学校での取り組みについて学校通信で知らせるとともに協力を呼びかけ。 児童会（代表委員、環境委員）を中心に活動（全校生に議定書の内容を伝える、節電・節水を呼びかけるポスター作成） 各教室に環境教育コーナーを設置し、本校の取組等を掲示。
相双	葛尾村立葛尾小学校		<ul style="list-style-type: none"> エコチェックシートの他に、学校独自で「エコライフ6ヶ条チェックシート」を作成し、職員室前と児童会の掲示板に大きく書いて掲示して取り組み、意識を高めた。 クラスによってはエコ係などがあり、無駄な電気は使わないようスイッチを消したり、ごみを分別したりと工夫して活動していた。 牛乳パック回収。
相双	双葉町立双葉南小学校		<ul style="list-style-type: none"> 節電、節水を呼びかけた（清掃時や教室を空ける時の消灯。歯磨き時にコップ使用し、水を流したままにしない。） 児童の家庭に対してもエネルギーの無駄使いを減らしていくよう呼びかけた。 コピー用紙の裏面利用。図工で使った段ボールの余りは無駄にしない。ごみ分別。
相双	双葉町立双葉北小学校		<ul style="list-style-type: none"> 節電、節水に努めた。
相双	大熊町立熊町小学校		<ul style="list-style-type: none"> 節電、節水に努めた。

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
相双	大熊町立大野小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室が空になる場合は最後の人が必ずスイッチをオフにする。 ・使っていない電化製品を電源をオフにする。 ・水道の水は流し放しにしない。使用後は蛇口をきちんとしめる。 ・学校教育全体を通してCO2削減の意義と工夫について指導する。
相双	富岡町立富岡第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会を中心に教室やトイレ等で必要ない電気はこまめに消すよう呼びかけた。 ・また、水道に関しても出しっぱなしで水飲みをしないよう呼びかけた。 ・目標達成のため教職員にも節電・節水を呼びかけた。 ・エコチェックシートを毎月配布し、各家庭での意識、児童の意識向上を図った。 ・全校朝の会で途中経過などを話し、意識・興味を持たせた。
相双	富岡町立富岡第二小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・議定書に掲げた目標を全校的に知らせ、意識化を図った。 ・ごみの分別、リサイクル活動（全児童、PTA）にも取り組んできた。 ・保護者、地域住民を集めて行った学習発表の機会（「とみにフェスティバル」）で4学児童が総合学習を通して追究した「水・ごみのゆくえ」について発表した。
相双	川内村立川内小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電の呼びかけをその都度する。 ・不在になるときはこまめに消灯することの意識づけを図る。 ・児童下校時は教室でなく職員室で仕事を行うようにする。 ・遅くまで残業しないように心がける。
相双	広野町立広野小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・福島議定書締結について本校の取組を理解してもらうため、全家庭にお知らせを配布した。 ・児童会が中心となり、全校児童に「自分たちのできることを進んでしよう」と省エネを呼びかけた。 ・全てのコンセントに節電シールを貼付。節電・節水の呼びかけポスターを掲示した。